

質問回答書

(業務名称) 課題別研修「中米経済統合のための物流ロジスティクス能力強化(2024-2025)」
 (公告/公示日: 2024年6月7日/公告番号: 24a00405) について、入札説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

2024/7/1

独立行政法人国際協力機構
 調達・派遣業務部次長(契約担当)

通番	該当頁	該当項目	質問	回答
1	全体		日常的な業務の打合せは貴機構のどの部署(主管部)になるか。2023年度の研修は貴機構関西センターが担当していたと認識しているが、今回も同様であるか。事前打合せの神戸出張等は発生するか。	主管部は社会基盤部都市・地域開発第2チームです。所管センターはJICA関西であり、2024-2025年度も同様の想定です。JICAとの打合わせは原則オンライン会議での対応が良いと考えています。研修受入先などの調整・挨拶・下見などで必要な場合には、直接経費の中で出張可能です。
2	p16	第2 業務仕様書(案) 3. 実施する課題別研修の概要	2023年度の研修は東京1週間、中部・関西2週間の行程であったが、2024年度・2025年度も同様に、東京と関西での受け入れを想定しているか。	主に首都圏と関西での受け入れを想定しています。それぞれの期間の長さをご提案いただければと思いますが、少なくとも1週間は関西となり、研修開始または終了時が関西となるプログラムを想定しています。
3	p16	第2 業務仕様書(案) 3. 実施する課題別研修の概要	現時点で想定されている研修の時期はいつか。研修日数は何日間を想定しているか。	受入期間は3週間程度を想定しています。2024年度の研修期間は11月20日(水)~12月12日(木)を想定しています。(この前後に参加国から移動するため、研修期間の平日はすべて研修プログラムの対象日とします。変更の可能性はある暫定の日程案です)。
4	p17	第2 業務仕様書(案) 5. 業務内容(7)帰国後活動の把握のためのフォローアップ及びラップアップセミナーについて	フォローアップに関して、受注者の作業量が明確に記載はないが、日数ほどの程度を想定しているか。オンライン会議の開催の場合、西語での会議になると想定されるが、通訳、資料の翻訳は貴機構で手配されるか。	フォローアップについて、作業量は事前・事後作業の日の中でカバーできる範囲での活動を期待しています。オンライン会議でのセミナーは、数時間から半日程度の想定であり、研修監理員の配置をJICAで行うことが可能です。逐次通訳で対応は可能とし、あまり多くの資料の翻訳を想定していませんが、JICA側での翻訳対応も可能です。
5	p18	第2 業務仕様書(案) 6. 実施方針及び留意事項 (2) 専門家、事務所、SIECAとの連携	「中米地域物流ロジスティクス開発マスタープラン実施促進・モニタリングにかかる広域アドバイザー」(長期専門家)と密に連携・情報共有しながら業務と記載があるが、受注者と長期専門家との業務の役割分担をどのように想定しているか。	受注者が研修の企画・実施、フォローアップ・ラップアップセミナーの企画・実施を担い、長期専門家はSIECAへ派遣されている専門家であり研修候補者の選定・応募書類の収集などの支援、中米地域内の事務所とSIECA間の連絡調整などを支援することで円滑な研修実施を支援する役割を期待しています。
6	p27	第4 経費に係る留意点 1. 経費の積算に係る留意点 (1) 経費の費目構成及び積算方法	3) 管理費については、「研修委託契約における見積書作成マニュアル(2023年2月版)」を参考にしよう記載があるが、1) 直接人件費の単価の設定や積算方法について、参考とすべき貴機構ガイドライン等があればご教示いただきたい。	HPで公開されているコンサルタント等契約(国内業務)の直接人件費単価基準月額(上限)がありますが、本件は一般契約でありコンサルタント等契約ではないため、直接的に参考になるものではありません。直接人件費の単価設定や積算方法についてガイドライン等はありません。本業務に必要と考えられる単価をご検討いただき、JICAが業務量の目安として示している想定人日なども参考に必要な人件費を検討いただければと思います。
7	p. 14	3. 実施する課題別研修の概要 (3) 研修内容	本邦研修で想定されている期間(1週間、2週間、1ヵ月等)があればご教示頂けますと幸いです。	(3番の回答と同じ) 受入期間は3週間程度を想定しています。研修期間は11月20日(水)~12月12日(木)を想定しています。(この前後に参加国から移動するため、研修期間の平日はすべて研修プログラムの対象日とする)。
8	p. 14	3. 実施する課題別研修の概要 (5) 実施回数	前段事業で2023年度の研修を実施済とのことですが、2023年度の研修の報告書を共有頂けませんか? 視察先等を提案する際に参考にさせて頂きたく存じます。	2023年度の研修日程(参考)を共有いたします。
9	p. 15	5. 業務内容(2) 募集要項(案)の作成	国内機関はJICA関西様とありますが、視察先は関東及び関西を想定されていますか? あるいは関西のみでしょうか?	(2番の回答と同じ) 主に首都圏と関西での受け入れを想定しています。それぞれの期間の長さはご提案いただければと思いますが、少なくとも1週間は関西となるプログラムとしていただければと思っております。
10	p. 17	5. 業務内容(7) 帰国後活動の把握のためのフォローアップ及びラップアップセミナーについて	受注者による帰国後のフォローアップ等のために現地備人を備上する必要はありますか? その場合は所定の直接経費内で工面することになりますか? あるいは別見積での提案が可能でしょうか?	フォローアップについて現地備人の備上の要否をご提案の中で検討いただければと思いますが、追加的な予算措置は検討しておらず直接経費内でご検討いただければと思います。